

前橋にイノベーション拠点開設

創業や起業家支援



会見する木村CEO(中央)や山本龍市長ら

都市国家構想の対象地域となつた同市から、海外に通用するイノベーションを起こすことを目指す。

同社初の地域イノベーション拠点となり、創業や起業家支援を行う。同社は国内に約30拠点を置くが、前橋の人員は約100人で東京、名古屋、京都、大阪、神戸、福岡に次ぐ規模となる。前橋市の進出は、まちづくりの官民連携態勢や、同市のデジタル個人認証「まえぼしID(仮称)」といったイノベーションを起こす技術基盤を有することが決め手となつた。

企業の監査や経営コンサルティングなどを手がけるデロイトトーマツグループ(東京都千代田区、木村研一CEO)は8日、前橋市のJR前橋駅北口のアキエル前橋6階にMAEBASHI Innovation Hub(まえばしおん Hub)を開設した。国のデジタル田園

アクエル前橋6階の駐車場を改修し、約2800平方㍍を使う。